

## 令和6年度 第3回地域包括ケアシステム検討委員会要旨

日時 令和7年2月14日（金）10時～

場所 高梁市役所 3階大会議室1

### 1 開 会 （司会）倉橋主幹

2 あいさつ 山根委員長：地域の皆さんの困りごとを深掘りし住んで安心のまちづくりにつなげたい。

### 3 協議事項 （進行）山根委員長

#### （1）令和6年度グループワーク振り返り

- ・買い物支援についての振り返りを行う

⇒これまでのグループワークで集約した情報を活用して、備中町内の診療所に移動販売車が3月から来てもらえるように手配ができた。

商工会議所や生活支援コーディネーターで協議を行い今回の結果につながった。

#### （2）令和7年度の取り組みに向けて

講話「ロジックモデルとは」

グループワーク

- ・資料にて「ロジックモデル」の説明を行う。その後2グループに分かれて高梁市の課題について深掘りする。

- ・市街地と中山間地域では抱える課題と解決策が異なるため、令和7年度の地域包括ケアシステム検討委員会にて市街地と中山間地域の課題をグループごとに分けてロジックモデルを用いて検討することに決まる。

①グループ 中山間エリア（成羽町小泉、羽山、羽根、布寄、長地、相坂、中野）

②グループ 市街地エリア（内山下、奥万田町）

### 4 その他

- ・家族介護者のつどいの案内

5 閉 会 平松職務代理：来年度に向けての宿題があるため各委員で課題解決への方策を考えていきたい。